市報
みなみ魚沼

平成21年度 予算特集号

市民の皆さまへ

市民の皆さまには、日ごろ市政全般にわたりご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

平成21年度予算について、3月議会で可決いただきましたので、「平成21年度予算特集号」をお届けします。ご覧いただき、一層のご協力とご提言をお願いします。

昨年9月のいわゆる「リーマンショック」に始まるアメリカ発の金融危機は、瞬く間に世界をかけめぐり、当市においても、市民の雇用や地域の消費活動等に大きな影響をおよぼしています。「百年に一度の経済危機」といわれていますが、想像以上に深刻な状況であり、回復するまでには相当長期間にわたるものと認識しています。

こうした状況を受け、平成21年度予算編成に臨んだわけですが、こうした状況であればこそ、地方自治体の使命として、市民だれもがこの地に住んでよかったと思えるように「自己完結型市政・希望あふれる南魚沼市」の実現に向けて努力を傾ける決意を新たにしたところであります。

そこで、当初予算の編成にあたっては、国の平成20年度第2次補正予算の施策を活用し、「平成20年度3月補正予算」と一体として編成を行いました。
特に意を用いたところは、次の点であります。

- ◎ 雇用対策および資金繰り対策
- ◎ 総合計画実施計画の着実な推進
- ◎ 教育環境の充実
- ◎ 子育て支援の充実
- ◎ 地域コミュニティ活動の支援
- ◎ トキめき新潟国体の成功
- ◎「天地人」プロジェクトの推進
- ◎ 財政の健全化の推進

詳しい事業内容は次項以下に述べますが、市税の減収、地方交付税の増額、市債の増額等厳しい予算編成となりました。平成21年度は学校建設など大規模事業が始まりますが、市民の皆さまの生活重視と市政発展に向け最大限配慮したところであり、財政健全化に留意し、四季折々の自然が美しいこの地で、「自然・人・産業の和で築く安心のまち」を将来像として、職員一丸となって、市民の負託に応えていくつもりであります。

南魚沼市長　井口一郎

平成21年度 南魚沼市の当初予算総額（一般会計＋特別会計＋公営企業会計）は

585億4,818万円です

平成21年度　各会計別予算

会計			平成21年度	平成20年度	比較 増減額	比較 増減率
一般会計			291億1,700万円	288億6,800万円	2億4,900万円	0.9%
特別会計	国民健康保険特別会計		60億8,160万円	60億9,521万円	△ 1,361万円	△ 0.2%
	介護保険特別会計		49億1,980万円	45億7,336万円	3億4,644万円	7.6%
	老人保健特別会計		520万円	5億4,296万円	△ 5億3,776万円	△ 99.0%
	後期高齢者医療特別会計		4億9,420万円	5億2,644万円	△ 3,224万円	△ 6.1%
	下水道特別会計		75億9,600万円	74億5,100万円	1億4,500万円	1.9%
公営企業会計	水道事業会計	収益	24億9,555万円	24億9,794万円	△ 239万円	△ 0.1%
		資本	35億8,117万円	40億9,740万円	△ 5億1,623万円	△ 12.6%
		計	60億7,672万円	65億9,534万円	△ 5億1,862万円	△ 7.9%
	病院事業会計	収益	40億4,546万円	40億5,426万円	△ 880万円	△ 0.2%
		資本	2億1,220万円	2億3,912万円	△ 2,692万円	△ 11.3%
		計	42億5,766万円	42億9,338万円	△ 3,572万円	△ 0.8%
合計			585億4,818万円	589億4,569万円	△ 3億9,751万円	△ 0.7%

※水道事業会計および病院事業会計は歳出ベースです。

長期借入金の状況

会計		年度末残高見込 平成21年度	平成20年度	増減額
一般会計		361億5,180万円	363億5,685万円	△ 2億　505万円
下水道特別会計		339億3,688万円	337億2,862万円	2億　826万円
水道事業会計		170億2,127万円	178億6,676万円	△ 8億4,549万円
病院事業会計		8億6,819万円	10億2,789万円	△ 1億5,970万円
計		879億7,814万円	889億8,012万円	△10億　198万円
参考	土地開発公社	12億3,000万円	12億3,000万円	0
	債務負担行為	18億8,081万円	22億4,164万円	△ 3億6,083万円

※公的資金保証金免除繰上償還による借換等により、残高は確実に減少しています。

基金の状況

会計		年度末残高見込		
		平成21年度	平成20年度	増減額
一般会計	財政調整基金	12億9,439万円	16億4,439万円	△3億5,000万円
	減債基金	952万円	952万円	－
	国際交流基金	1億1,265万円	1億2,168万円	△903万円
	棚村基金	1億 269万円	1億 484万円	△215万円
	医師修学基金	1,145万円	1,145万円	－
	ふるさと基金	4億 円	4億 円	－
	合併振興基金	10億3,210万円	8億8,010万円	1億5,200万円
	地域活性化・生活対策基金	－	1億2,874万円	△1億2,874万円
	計	29億6,280万円	33億 72万円	△3億3,792万円
国民健康保険特別会計		2億6,609万円	3億6,529万円	△9,920万円
介護保険特別会計	貸付	300万円	300万円	－
	給付	2億6,747万円	2億6,098万円	649万円
	特例	2,452万円	3,705万円	△1,253万円
下水道特別会計		6,250万円	1億1,250万円	△5,000万円
水道事業会計		2,900万円	2,900万円	－
病院事業会計		2,290万円	2,290万円	－
合計		36億3,828万円	41億3,144万円	△4億9,316万円

財政健全化計画の達成状況と見込み

健全化項目	5年間の全体目標額	平成19年度までの実績	平成20年度（予算）	平成21年度（予算）	平成22年度（計画）	平成18年度から平成22年度の合計	達成見込率
人件費の抑制	30億8,500万円	9億5,200万円	6億9,500万円	7億 300万円	7億6,200万円	31億1,200万円	100.9%
内部経費の削減	7億7,100万円	2億5,700万円	1億9,000万円	1億7,900万円	1億7,500万円	8億 100万円	103.9%
投資的経費の抑制	9億8,700万円	3億7,100万円	1億5,900万円	3億 300万円	1億2,600万円	9億5,900万円	97.2%
行政水準の明確化	4億9,300万円	1億9,200万円	1億3,200万円	1億1,800万円	1億 300万円	5億4,500万円	110.5%
繰出金の見直し	11億5,000万円	4億5,400万円	2億1,700万円	1億2,300万円	2億2,700万円	10億2,100万円	88.8%
公債費の削減	2億5,100万円	0	3,300万円	1億3,000万円	1億1,200万円	2億7,500万円	109.6%
歳入の確保	3億6,300万円	1億 300万円	7,400万円	7,400万円	9,700万円	3億4,800万円	95.9%
合計	71億 円	23億2,900万円	15億 円	16億3,000万円	16億 200万円	70億6,100万円	99.5%

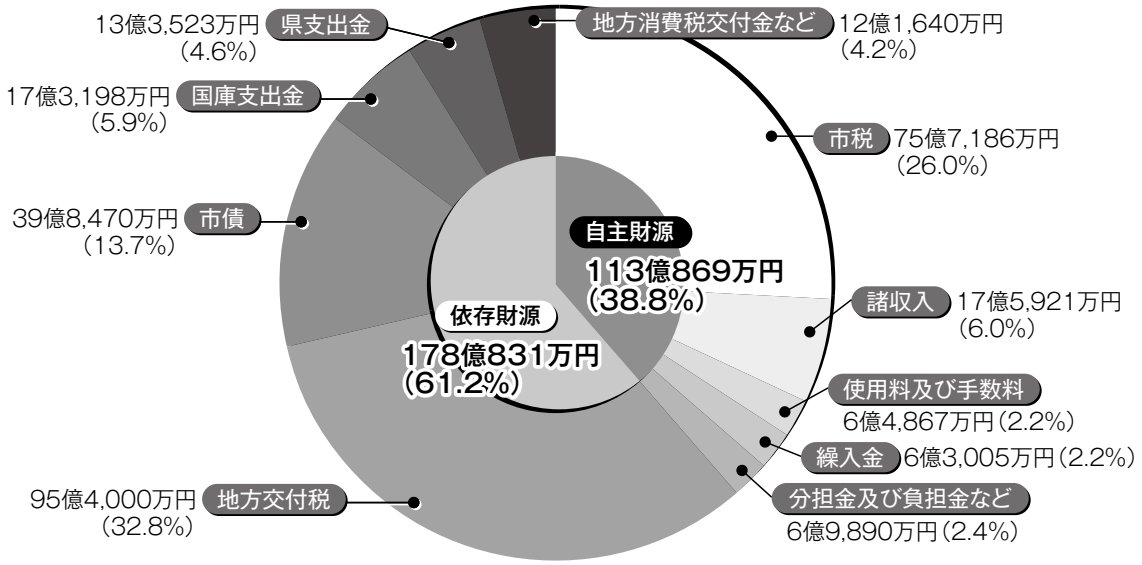
※平成18年度からの5か年計画となっています。

平成18年度に市独自の財政健全化計画を策定し、財政の健全化に取り組んできましたが、計画の4年目を迎え、全体目標の71億円の目標がほぼ達成できる見込みとなりました。この健全化の手法の一つとして職員給与の5%カットを実施してきました。この取り組みは、他団体に先駆け職員の協力のなか実施をし、約4億7,000万円の効果をもたらすことができました。職員の給与カットは計画通り平成20年度をもって一旦終了し、今後状況を見ながら必要があれば新たに対応することと考えておりますのでご理解をお願いします。

平成21年度　一般会計

291億1,700万円の内容

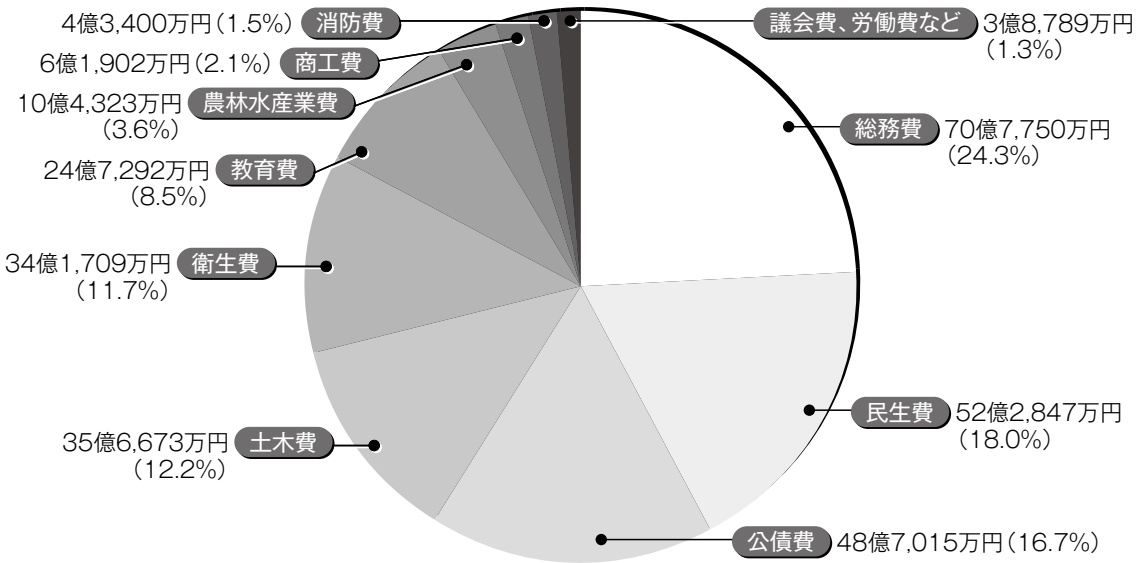
平成21年度　歳入予算の構成比



平成21年度　歳入予算の概要

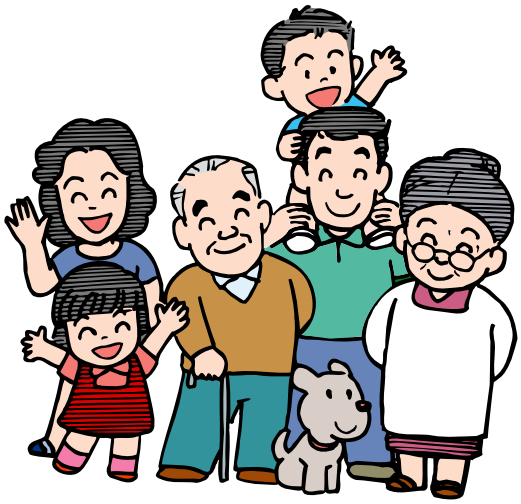
款	21年度予算額	20年度予算額	比較	
			増減額	増減率
1　市税	75億7,186万2千円	82億8,024万1千円	△ 7億　837万9千円	△ 8.6%
2　地方譲与税	3億9,770万　円	4億1,180万　円	△ 1,410万　円	△ 3.4%
3　利子割交付金	3,350万　円	2,800万　円	550万　円	19.6%
4　配当割交付金	800万　円	1,800万　円	△ 1,000万　円	△ 55.6%
5　株式等譲渡所得割交付金	300万　円	700万　円	△ 400万　円	△ 57.1%
6　地方消費税交付金	5億7,000万　円	6億　600万　円	△ 3,600万　円	△ 5.9%
7　自動車取得税交付金	1億　600万　円	1億7,000万　円	△ 6,400万　円	△ 37.6%
8　地方特例交付金	8,720万　円	6,860万　円	1,860万　円	27.1%
9　地方交付税	95億4,000万　円	88億　円	7億4,000万　円	8.4%
10　交通安全対策特別交付金	1,100万　円	1,200万　円	△ 100万　円	△ 8.3%
11　分担金及び負担金	5億3,896万　円	5億5,259万3千円	△ 1,363万3千円	△ 2.5%
12　使用料及び手数料	6億4,866万8千円	6億8,964万2千円	△ 4,097万4千円	△ 5.9%
13　国庫支出金	17億3,198万1千円	14億8,053万7千円	2億5,144万4千円	17.0%
14　県支出金	13億3,523万2千円	13億3,482万　円	41万2千円	0.0%
15　財産収入	5,993万1千円	1億　141万2千円	△ 4,148万1千円	△ 40.9%
16　寄附金	2千円	1千円	1千円	100.0%
17　繰入金	6億3,005万3千円	17億1,990万9千円	△10億8,985万6千円	△ 63.4%
18　繰越金	1億　円	1億　円	0	0.0%
19　諸収入	17億5,921万1千円	18億5,344万5千円	△ 9,423万4千円	△ 5.1%
20　市債	39億8,470万　円	26億3,400万　円	13億5,070万　円	51.3%
歳入合計	291億1,700万　円	288億6,800万　円	2億4,900万　円	0.9%

平成21年度　歳出予算の構成比



平成21年度　歳出予算の概要

款	21年度予算額	20年度予算額	比較	
			増減額	増減率
1　議会費	1億6,363万5千円	1億6,724万9千円	△ 361万4千円	△ 2.2%
2　総務費	70億7,750万　円	71億2,317万6千円	△ 4,567万6千円	△ 0.6%
3　民生費	52億2,847万4千円	51億6,134万7千円	6,712万7千円	1.3%
4　衛生費	34億1,708万5千円	27億7,295万9千円	6億4,412万6千円	23.2%
5　労働費	1億5,680万4千円	1億8,704万7千円	△ 3,024万3千円	△ 16.2%
6　農林水産業費	10億4,323万3千円	9億9,489万1千円	4,834万2千円	4.9%
7　商工費	6億1,901万7千円	7億4,303万5千円	△ 1億2,401万8千円	△ 16.7%
8　土木費	35億6,672万9千円	36億3,475万　円	△ 6,802万1千円	△ 1.9%
9　消防費	4億3,400万1千円	4億7,745万　円	△ 4,344万9千円	△ 9.1%
10　教育費	24億7,292万2千円	17億2,756万　円	7億4,536万2千円	43.1%
11　災害復旧費	1,735万　円	354万　円	1,381万　円	390.1%
12　公債費	48億7,015万　円	58億1,474万　円	△ 9億4,459万　円	△ 16.2%
13　諸支出金	10万　円	1,025万6千円	△ 1,015万6千円	△ 99.0%
14　予備費	5,000万　円	5,000万　円	0	0.0%
歳出合計	291億1,700万　円	288億6,800万　円	2億4,900万　円	0.9%



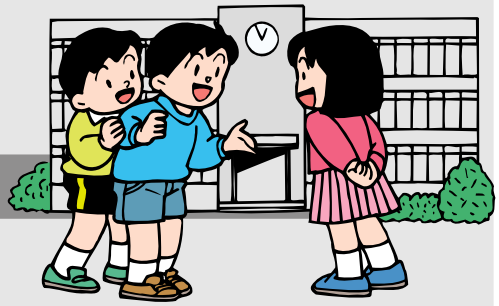
平成21年度の主要施策

雇用対策および資金繰り対策

・**被災地域緊急雇用創出対策事業**
　中越大震災復興基金を活用します。
・**雇用創出事業**（平成20年度3月補正予算対応分を含みます）
・**信用保証料補給金**（平成20年度3月補正予算対応分を含みます）
・**プレミアム付き商品券の発行**（平成20年度3月補正予算対応事業です）

教育環境の充実

・**学校耐震補強工事**（平成20年度3月補正予算対応分を含みます）
　大巻小・中之島小・大和中の耐震補強工事、大崎小・薮神小・五日町小・塩沢小・六日町中の耐震診断・設計を行います。
・**五十沢地区統合小学校建設事業**
　五十沢小・西五十沢小を統合し、五十沢中学校に合築します。
・**塩沢地区給食センター建設工事**
　塩沢中学校地内に建設します。
・**教育課程特例校事業**
　市内全小学校で国際理解教育と英語教育を実施します。



子育て支援の充実

・**妊婦検診の公費負担回数の拡充**
　公費負担を5回から14回に拡大します。
・**ファミリーサポートセンターの設置**
　子育て支援の新サービスです。
・**浦佐認定こども園建設事業**
　浦佐保育園と浦佐幼稚園を統合・整備するための、実施設計と敷地整地を行います。

コミュニティ活動の推進

・**地域活性化支援事業交付金、地域活動拠点支援交付金**（平成20年度3月補正予算対応事業です）
　地区全体の活性化を図り、「市民と行政の協働」をめざします。

大河ドラマ「天地人」プロジェクトの推進

　12月27日まで、「愛・天地人博南魚沼」を開催し、誘客の増加を図ります。

トキめき新潟国体の開催

　自転車競技ロードレースは9月27日、テニス競技は10月2日から5日に開催されます。

財政の健全化

・**行政財産の有効活用**
・**経常経費の3%の削減**
・**公的資金の補償金免除繰上償還の実施**

1 保健・医療・福祉

まちづくりの目標 地域ぐるみでつくる健康・支えあう福祉のまち

1 健康の増進と予防医療の推進

●基礎健診事業　（1、497万円）

健康づくりの認識を高め、成人病予防と発病抑制を推進します。

●住民健診事業　（7、056万円）

がんの早期発見と重症化防止に向けた検診の実施と、予防活動を推進します。

●予防対策事業　（9、188万円）

予防接種法に定める疾病に対して予防接種を実施し、公衆衛生の向上を図ります。

●国民健康保険対策費　（3億3、819万円）

国民健康保険特別会計繰出基準に基づき、職員給与費、保険税の軽減分の補てんおよび出産育児一時金の3分の2等の費用を繰出し、加入者に対する福祉および保健の向上に努めます。出産育児一時金は、平成21年10月から42万円に引き上げになります。

●後期高齢者保健事業　（1、613万円）

後期高齢者医療広域連合から委託を受け、後期高齢者の健康診査を実施します。

2 地域完結型保健医療体制の構築

●医療機器等整備事業［病院事業］　（5、000万円）

市立病院の医療機器等を整備し、良質な医療の提供を目指します。

●病院事業対策費　（2億7、741万円）

市民が安全・良質な診療を受けられるよう、市立病院の運営と病院体制の充実のため繰出金を支出します。

ゆきぐに大和病院

●休日救急診療所費　（3、837万円）

休日の病気やけがに対する休日救急診療所を運営するとともに安心できる医療体制の構築を推進します。

3 子育て支援の充実

●新規 ファミリーサポートセンター事業費　（108万円）

働く女性の子育てを支援するため、コーディネーターの養成研修等を行います。

●新規 浦佐認定こども園建設事業費　（2、000万円）

浦佐保育園と浦佐幼稚園を統合し、認定こども園として整備するため、実施設計と敷地整地を行います。平成22年度に建設、平成23年度に開園予定です。

●学童保育対策事業　（7、138万円）

「NPO法人すまいるネット南魚沼」へ市立10学童クラブの運営委託を行います。また、私立の2クラブに事業委託を行い、児童の健全育成と働く親の支援に積極的に取り組みます。

●乳幼児・妊産婦医療費助成事業　（1億2、501万円）

こどもまたは妊産婦の医療費の一部を助成し、子育て支援を行います。妊産婦の医療費は、自己負担分全額を助成し無料化しています。

●拡充 母子保健事業　（5、494万円）

妊婦一般健康診査の公費負担を5回から14回へ拡充します。各健診では乳幼児の成長を確認しながら適切な指導を行います。

●保育園大規模改修事業　（3、050万円）

老朽化した四十日保育園の大規模改修工事と耐震補強工事を行います。また、平成22年度大規模改修工事予定の石打保育園について、改修に併せ耐震補強を実施するための診断と実施設計を委託します。

四十日保育園

4 障害者福祉の充実

●心身障害者助成事業　（3、182万円）

移動困難な障がい者に、タクシー利用券などの支給と精神障がい者の入院費用の一部を助成します。また、通所施設で訓練する障がい者へ費用を補助し支援します。

●**自立支援事業**
（5億4、283万円）
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスに対し給付を行います。また、これまでの更生医療、育成医療および精神通院医療が自立支援医療として一本化され、これらにも医療給付を行います。

●**地域生活支援事業**
（7、509万円）
相談および支援事業を行う地域活動支援センターの費用、日常生活用具、日中一時支援、移動支援、小出養護学校通学バス助成および権利擁護の推進を図る事業を行います。

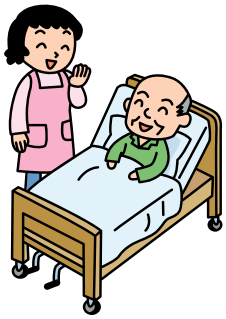
5　高齢者福祉の充実

●**敬老会事業**　**（1、587万円）**
長寿祝いとして米寿（88歳）に祝い状、100歳の長寿者に2万円の祝い金・祝い状を贈呈します。また、各地区敬老会事業に対して助成を行います。

●**生活支援事業**　**（4、587万円）**
要介護高齢者家族手当や高齢者等要援護住宅除雪援助などの事業費を計上し、在宅高齢者への生活支援として事業を行います。

●**介護保険対策費**
（7億3、880万円）
介護保険制度運営の適正な執行と制度の充実のため、介護保険特別会計へ介護サービス給付費の一部や事務費等を繰出します。また、社会福祉法人が提供する介護保険サービスを利用する低所得の方の経費負担を軽減するための補助を行います。

●**後期高齢者医療対策費**
（8億2、551万円）
後期高齢者医療特別会計に、職員給与費、事務費および保険料の軽減分の補てんの費用を繰出します。また、後期高齢者医療広域連合に療養給付費の12分の1と広域連合事務共通経費を負担します。



6　地域福祉の推進

●**社会福祉協議会推進事業**
（5、334万円）
市の地域福祉の推進を図るために設立されている社会福祉協議会の事業費を補助します。

●**民生児童委員事業**
（1、423万円）
地域住民の相談、支援および福祉行政への協力を行う民生委員児童委員の活動費を支給します。

●**生活保護扶助費**
（1億5、500万円）
困窮のため最低限度の生活を維持することのできない人の生活を保障するための各種扶助を行います。

2　教育・文化

まちづくりの目標
学ぶ喜び・文化をはぐくむ
喜びのあるまち

1　学校教育の充実

●**校舎耐震補強事業**
（1億6、076万円）
（平成20年度3月補正対応
3億6、936万円）
平成22年度までにすべての市立学校の耐震化を完了させることとし、計画を前倒して実施します。耐震補強工事は大巻小学校、中之島小学校および大和中学校で実施します。耐震診断・設計は大崎小学校、藪神小学校、五日町小学校および塩沢小学校で実施します。六日町中学校は新耐震設計基準後に建築の建物ですが、地盤沈下が著しいため耐震に影響がないか診断を実施します。

●**教育課程特例校事業**
（2、706万円）
昨年度は教育特区事業として行っていた事業で、今年度は対象校を市内全小学校に拡大します。国際大学留学生に加えて国際理解教育ボランティアを募り、国際理解教育およびALTによる英語教育を実施します。

●**五十沢地区小学校統合整備事業**
（3億1、270万円）
老朽化した五十沢小学校と西五十沢小学校を統合し、五十沢中学校に合築します。平成21・22年度で建設し、平成23年度から統合する予定です。

五十沢中学校

●**塩沢地区給食センター整備事業**
（3億6、580万円）
塩沢中学校および塩沢小学校給食棟の老朽化に伴い、塩沢地区給食センターを塩沢中学校地内に建設します。平成22年度2学期から稼働する予定です。

2　生涯学習の充実

●さわらび大規模改修事業
（5、200万円）
音響設備の交換改修、モニター設備改修および庭等の改修を行います。

●市民会館大規模改修事業（1億円）
市民会館の機械設備等の取替、更新および修繕を行います。

市民会館

●文化施設運営委託事業
（8、043万円）
南魚沼市文化スポーツ振興公社を指定管理者に指定し、市民会館、今泉博物館および鈴木牧之記念館の管理運営委託を行い、協調して文化振興に取り組みます。

●図書館管理運営費
（1、373万円）
「暮らしに役立ち地域課題に対応する図書館」を目指すとともに、市民に親しまれる図書館活動を推進します。

3　地域・家庭教育の充実

●青少年育成センター運営費
（147万円）
乳幼児の保護者を対象に、親子関係づくり、仲間づくりの支援をします。また、関係機関と連携して青少年の健全育成や非行防止に努めます。

4　地域文化の振興

●坂戸城跡整備事業　（321万円）
坂戸城跡御館石垣修復の整備基本設計を行います。

●南魚沼市郷土史編さん事業
（1、058万円）
六日町町史資料編第2巻の発刊準備作業と、六日町町史・大和町史編さんのため、資料の調査、収集整理および保存作業を進めます。

●文化振興補助事業　（691万円）
トミオカホワイト美術館およびその他文化芸能団体の活動を支援するために事業費を補助します。

5　生涯スポーツの推進

●スポーツ推進事業　（700万円）
総合型地域スポーツクラブ「南魚スポーツパラダイス」の運営を補助し、市民の健康づくりと生涯スポーツを推進します。

●体育施設管理委託事業
（6、310万円）
市内のスポーツ施設について、指定管理者制度を活用しながら管理運営委託を行い、協調して市民の健康増進、青少年の健全育成に努めます。

●国体推進費　（7、894万円）
トキめき新潟国体の自転車競技会（ロード・レース）とテニス競技会を開催します。全国から集う大会関係者を温かく迎え、心に残る大会を目指します。

昨年のプレ大会

●スポーツコミュニティセンター施設整備事業　（2、580万円）
快適なサービスを提供するため、「ディスポート南魚沼」の改修工事を行います。

6　野外・環境教育の推進

●教育改革推進事業（確かな学力の向上）　（1、685万円）
緑の少年団活動、河川クリーン活動、地域自然体験調査活動など学校が主体的に創意工夫し、特色を生かした活動に助成をします。

3　環境共生

まちづくりの目標
豊かな自然とともに生き、100年後の子どもたちに引き継いでいくまち

1　循環型社会の創造

●循環型社会形成推進事業
（2億5、697万円）
スラグ用ストックヤード建設に向けて、旧ごみ処理施設解体工事を実施します。

2　省エネルギーの推進と新エネルギーへの転換

●バイオマス利活用事業
（3、635万円）
平成20年度策定した「南魚沼市バイオマスタウン構想」に沿った事業展開を図ります。

3　生活環境の向上

●ごみ処理費（2億6、742万円）

良好な生活環境の確保のため、不法投棄ごみ処理、ごみ収集の委託、大和地域ごみ処理委託、市公共施設ごみ収集業務の委託を行います。

●し尿等処理施設費
（1億3、776万円）

●可燃ごみ処理施設運営費
（3億321万円）

●不燃ごみ施設運営費
（8、472万円）

年間を通じて安定的・効率的な処理が行えるよう施設の適正な管理等を行ないます。

可燃ごみ処理施設

4　都市基盤

まちづくりの目標
安全・快適でうるおいのある生活ができるまち

1　計画的な土地利用の推進

●国土調査事業　（4、853万円）

寺尾地区（寺尾・奥地内）の一筆地調査および測量と、四十日地区（大杉新田・四十日地内）の三角測量を実施します。五日町地区について、現地調査した成果の認証を行います。

●都市計画基礎調査事業
（800万円）

用途地域と都市計画道路の見直し検討の調査を行います。

●斎場改築事業
（4億8、832万円）

実施計画に基づき斎場の本体建築工事、火葬炉の製作工事を行います。

2　交通体系の整備

●道路新設改良事業
（5億8、356万円）

安全・安心の交通確保のため、市の単独事業のほか国県補助金を受けて市内各路線の整備を行います。

●街路関連事業　（1億626万円）

街路事業として、県道2路線（負担金）と市道1路線を継続して進めます。

●浦佐駅エレベーター整備事業
（1、540万円）

浦佐駅東口にエレベーター1基と駅構内に障がい者対応型トイレ1基を設置し、ひとにやさしいまちづくりを実施します。

浦佐駅エレベーター

3　ひとにやさしいまちづくり

●道路環境整備事業
（1億3、445万円）

島泉盛寺線を歩行者の安全確保のため、道路環境事業（補助事業）で整備します。

●地方道路交付金（雪寒）事業
（2億1、800万円）

冬期交通確保のため、消雪パイプの新設および老朽化した消雪施設のリフレッシュ事業や雪崩予防柵の整備をします。

●除雪機整備事業（6、800万円）

市道の効率的な除雪の実施に向け、2台の除雪機械を更新します。

4　住環境の整備

●木造住宅耐震診断事業
（448万円）

新耐震設計基準以前に建築確認を得て建築された木造住宅に対して耐震化を促進させるため、耐震診断に要する費用の一部を補助します。

●克雪住宅推進事業　（597万円）

住宅の克雪化（融雪式・耐雪式）と宅地内消雪設備（地下水利用を除く）の設置に対し、費用の一部を補助します。

5　上下水道の整備

●流域関連公共下水道事業
［下水道特別会計］
（1億4、130万円）

小栗山の一部および上町の一部の下水道本管の布設整備を行います。

●特定環境保全公共下水道事業
［下水道特別会計］
（18億1、440万円）

大和地域（大倉、市野江）、六日町地域（西泉田、東泉田、奥）、塩沢地域（横新田、姥沢新田、原芝野、大沢、大窪、天野沢、竹俣）の下水道本管の布設整備を行います。

●**大和クリーンセンター水処理施設増設・管渠工事［下水道特別会計］**
（4億3、320万円）
平成20年度から取り組んでいる土木建築工事を継続します。また、電気機械設備工事に着手します。

大和クリーンセンター

●**下水道会計繰出金**
（16億8、900万円）
下水道特別会計へ企業債の元利償還金および市町村整備浄化槽維持管理費等を繰出します。

●**浄水場中央計算機更新事業**
［水道事業会計］（3億220万円）
簡易水道の統合を契機として、管理の一元化を目指し、送配水施設の集中監視を行う遠隔監視システムを整備します。

●**上水道事業対策**
（7億8、509万円）
資本費が高額となり、高水準の料金設定をせざるを得ない状況であり、料金格差の縮小を図るために、資本費の一部として水道事業会計へ繰出します。

6 防災施設の整備

●**防災広場整備事業**
（1、600万円）
六日町市街地の災害時の避難場所の確保と、市役所の防災機能を充実させるため、本庁舎脇に防災広場を整備します。

5 産業振興

まちづくりの目標
豊かな自然を活かし、自然にやさしく力強い産業のまち

1 農業の振興

●**土地改良事業費**
（2億6、917万円）
土地改良区で実施した農道等の整備に係る償還補助を行います。

●**水田農業構造改革対策推進事業**
（3、432万円）
的確な需要調整に取り組むとともに「安全・安心」な良質米の生産に努め、南魚沼産コシヒカリの需要拡大と競争力の強化を図ります。

●**中山間地域等直接支払事業**
（7、894万円）
中山間地における農業の持つ多面的機能の維持、増進を図るため自律的、かつ継続的な農業生産活動を行う44集落に支援を行います。

●**家畜指導診療所費**
（1、269万円）
畜産農家の経営安定のため診療や予防事業、経営指導等に取り組みます。

2 林業の振興

●**林道大崎水尾線開設事業**
（2、980万円）
大崎・水尾線林道を継続事業として開設工事を進めます。

●**分収造林事業**　**（3、322万円）**
市有林と分収造林の下刈や枝打等の保育を行うとともに、地球温暖化防止に貢献する除間伐や植栽を実施します。

●**森林整備地域活動支援交付金事業**
（295万円）
森林施業の実施に不可欠な「施業実施区域の明確化作業」「歩道の整備等」の地域活動を支援します。

3 観光の振興

●**大河ドラマ「天地人」プロジェクト推進費**
（2、251万円）
2009年NHK大河ドラマ「天地人」の放送を契機に南魚沼市の知名度の向上と誘客の増大を図ります。

●**観光振興事業**　**（6、464万円）**
観光PRの委託やイベント等を支援し、誘客を図ります。

直江兼続公伝世館

4 商工業の振興

●**プレミアム付き商品券事業**
（平成20年度3月補正対応
5、000万円）
プレミアム付き商品券を発行し、地域経済の発展を図ります。

●**商工業振興補助事業**
（1、130万円）
商工会運営および継続事業への補助、地域活性化事業への補助を実施します。

●**中小企業金融制度事業**
（4億6、626万円）
制度資金の預託、信用保証料補給など、中小企業経営支援事業を行います。

●**地場産業振興事業**（317万円）
駅前商店街アーケード整備の償還金の補助を行います。

5 雇用の促進

●**被災地域緊急雇用創出事業**
（1億2、402万円）
中越大震災復興基金を活用して雇用創出事業に取り組みます。

●**雇用創出事業**（1、750万円）
（平成20年度3月補正対応
1、011万円）
県の交付金を活用して雇用創出事業に取り組みます。

●**雇用対策事業**（970万円）
南魚沼職業能力開発運営協会負担金として、2人分の人件費を負担します。また、自主的出店者への家賃の補助を行います。

6 行財政改革・市民参画

まちづくりの目標
市民と築く
あかるい自治のまち

1 行財政運営の効率化

●**庁舎整備事業**（1、050万円）
本庁舎方式を見据え、庁舎付属施設等の改修を行います。

2 市民主体のまちづくり

●**行政区事業**（6、493万円）
各行政区への委託業務および自主活動に対して、交付金を交付して支援します。

●**地域コミュニティ活性化事業**
（平成20年度3月補正対応
5、217万円）
市内12地区の地域づくり協議会で地域コミュニティ活性化事業を実施し、地区全体の自治活動の活性化を図り、地域と行政がともに対等な立場で行政運営に当る「市民と行政の協働」を目指します。また、11地区の地域づくり協議会で、地域の自治活動の拠点の場となることを目的に、地区センターを整備設置します。

3 災害に強い安全と安心のまちづくり

●**消防庁舎改築事業**
（5、500万円）
庁舎改築に伴う用地取得および実施設計を行います。

消防庁舎

●**消防車両整備事業**
（2、850万円）
本署の老朽化したポンプ車1台を更新します。

●**消防団施設整備事業**（500万円）
消防団配備の老朽化した小型ポンプ付積載車1台を更新します。

●**消防水利整備事業**
（3、450万円）
国の補助金を受け、耐震性貯水槽を計4基建設します。

4 高度情報化の推進

●**GIS整備事業**（3、388万円）
大縮尺地形図の整備、業務ごとの地図（レイヤー）の作成を行います。

●**辺地共聴施設整備事業**
（554万円）
平成23年7月の地上デジタル放送完全移行に伴い、共同アンテナを有する共聴組合に対し国と市で補助金を交付し、デジタル化改修工事を実施します。

●**地域情報ネットワーク整備活用事業**（1、082万円）
辻又地区の携帯電話不感地域を解消するため、地区内に中継鉄塔を建設します。

5 交流の推進

●**交流事業費**（204万円）
国内友好都市とさまざまなイベント等で相互訪問などを実施し、関係の強化を図ります。

さいたま北区市民まつり